

競技注意事項

1. 本競技会は 2025 年度日本陸上競技連盟競技規則及び、競技注意事項により実施する。
2. 1 次招集は競技開始の 20 分前までに招集場（正面玄関から左側通路の右手 1 番目の部屋）でエントリー用紙に丸つけを行い、アスリートビブス（胸・背ゼッケン）2 枚と、腰ナンバー標識（腰ゼッケン）1 枚を受け取ること。
3. アスリートビブスはユニフォームの胸と背中の四隅へ確実に安全ピンで留めること。
4. 腰ナンバー標識はユニフォームの右腰部へ四隅を確実に安全ピンで留めること。
5. 競技終了後、アスリートビブス、腰ナンバー標識はフィニッシュ地点の競技役員へ返却すること。
6. 競技開始 10 分前にスタート地点付近で最終点呼を行う。最終点呼を受けなかった選手は棄権したものとみなし、当該種目の参加は認めない。
7. 選手の応援については、トラック外側の芝生まで立ち入っての応援を認める。ただし、第 4 曲走路出口から第 1 曲走路にかけて舗装された通路については競技会運営の妨げになるため、応援は禁止とする。
1500m、3000m、5000m については、最後尾が 1 周目通過してから全員フィニッシュするまでの間、5 レーンまで立ち入っての応援を認める。
応援する場合は、競技役員の指示、アナウンサーの指示に従うこと。
8. フィニッシュライン付近は競技役員を除き通行を禁止する。競技終了後は第 1 曲走路側出口または、第 1 曲走路外側を通行すること。
9. 競技用靴（シューズ）の厚さは最大 20mm までのものを必ず用いること。スパイクシューズの場合はスパイクピンを外した状態で最大の厚さが 20mm までのものを用いること。(TR 5.2)
10. 競技場は全天候型トラックのため、スパイクを用いる場合は全天候型スパイクピンを用いること。
また、スパイクピンの長さは 9mm までのものを用いること。(TR 5.2)
11. 審判長権限で予告なくシューズチェックを行うことがある。チェック対象となった競技者はその指示に従うこと。
12. 規則違反のシューズや疑義のあるシューズはチェックの対象となることがある。レース終了後に違反が認められた場合は失格とし、記録を抹消する。(TR5.11.2)